

**市内循環バス『川越シャトル』の路線見直し（案）
に対する意見公募手続の結果について**

1 意見公募手続の概要

- (1) 募集期間 平成29年2月10日（金）～平成29年3月11日（土）
- (2) 募集対象
 - ① 市内に住所を有する者
 - ② 市内の事業所等に勤務する者
 - ③ 市内の学校に在学する者
 - ④ その他この案に関し利害関係を有する者
- (3) 閲覧場所
 - ① 交通政策課（本庁舎5階）、各市民センター、南連絡所
 - ② 市ホームページからの閲覧
- (4) 意見提出方法
 - ① 直接持参
 - ② 郵送
 - ③ ファクス
 - ④ 市ホームページからの電子申請

2 意見公募手続の結果

- (1) 意見提出者 104名
- (2) 意見件数 173件（うち意見反映1件）

<項目別意見数>

	項 目	件 数
1	路線案以外の新規路線を希望	18件
2	施設利用（駅・公共施設等）目的等の路線変更（路線延伸）を希望	13件
3	居住地域への路線変更（路線延伸）を希望	11件
4	路線案に対する賛否（感想）	28件
5	その他 （バスの増便、ダイヤ（運行時間）の変更、バス停の設置、料金に関する意見など）	103件

意見（参考11ページ：項目2 番号7参照）を反映し、修正を行った路線区間【11系統】



※円中の点線は意見公募時の路線区間、赤線が意見を反映して修正を行った路線区間

3 意見の概要と市の考え方

いただいたご意見は、項目別に分類し、類似のものと考えられる意見については、取りまとめて掲載し、件数を集計しております。

項目 1 路線案以外の新規路線を希望

番号	意見の概要	件数
1	西川越駅から、市役所や図書館、一番街に行ける路線を。	1
2	川鶴地区から大東地区及び南大塚駅への路線を。	1
3	笠幡、名細、今福などの郊外から東上線の最寄駅に向けて運行し、その途中でスーパーや病院など経由する路線を。	1
4	川越駅または川越市駅から、オアシスと保健センターを循環するバスを本数多く運行していただきたい。	1
5	霞ヶ関駅と南大塚駅を結ぶ路線を。	1
6	川越駅から本川越駅を経由して、びこあ直行の路線を。	1
7	不便な場所にある公民館等について、新規路線の新設を。	1
8	川越駅東口⇄ウエスタ川越を。	1
9	南古谷中学校～南古谷駅～川越駅～川越市役所へ行けるバスがあると、安心して暮らせるので、新規路線を。	1
10	南文化会館⇒川越⇒福祉センターの循環バスの運行を。	1
11	寺尾地域に川越シャトルの新路線運行を（路線案添付有）。	1
12	川越から伊佐沼ふれあいセンターに行く便を。	1
13	大笠～仮称霞ヶ関西公民館～協栄自治会付近～笠幡駅の路線を。	1
14	将来的に、市の東西南北端から市中心部へ放射状に、複数系統路線を運行し、公共施設等を結び使いやすい川越シャトルになるよう提案する。	1
15	以前、天沼新田にもシャトルが走っており、以前のように西川越駅、笠幡駅、メルト、市役所、オアシスに行ける便の復活を。	1
16	南文化会館－高階市民センター－新河岸駅－埼玉医大の路線を。	1
17	北部活性化のため、芳野地区に路線を。 (例：神明町車庫→芳野公民館→埼玉医大医療センター→農業ふれあいセンター→オアシス)	1
18	山田から神明町を通り、霞ヶ関や鶴ヶ島方面に行く路線を。	1

【市の考え方】

今回は、平成30年春に新河岸駅駅前広場等の整備が完成することに合わせて、平成25年10月に運行を開始した現在の路線をベースに、見直しを行っております。

見直しにあたっては、川越シャトルの運行基準（原則として運行時間30分

以内・運行距離10キロ以内・幅員6メートル以上の道路を運行)、さらには、民間のバス事業者の路線と重複しないことなども考慮して、路線を設定しております。

また、過去の川越シャトルの見直しの際に、利用者が少なく、廃止になった路線(区間)につきましては、再度路線を設定することは困難であると考えております。

したがいまして、ご希望の路線が設定されていないと思いますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

項目 2 施設利用（駅・公共施設等）目的等の路線変更（路線延伸）を希望

番号	意見の概要	件数
1	20 系統で、本川越駅（西口・東口）も経由して欲しい。	6
2	やまぶき会館、ウェスタ川越への利便性も考えていただきたい。	1
3	40 系統の終点を東後楽会館から川越駅方面に変更し、伊佐沼への観光客誘致を。	1
4	30・31・32 系統を川越駅東口から西口に変更し、国道 16 号線を運行するルートに変更する。	1
5	21 系統の起終点を川越駅から本川越駅まで伸ばして欲しい。	1
6	40・41 系統で発着地を高階市民センターに戻して欲しい。	1
7	11 系統で、的場新町のヤオコー出入口付近を運行する路線になると、さらに利便性が高まると思う。	1
8	41 系統の路線を新斎場経由に変更する（時間限定可）。	1

【市の考え方】

川越シャトルは、運行時間 30 分以内、運行距離 10 キロ以内、幅員 6 メートル以上の道路を運行することを基準としております。

また、上記基準のほかに定時性を確保するため、渋滞する道路は可能な限り避け、民間のバス事業者の路線と重複しないことなども考慮して、路線を設定しております。

なお、ご意見をいただいた 11 系統の路線変更につきましては、路線案を変更してもこの基準を満たしており、なおかつ、大型商業施設の外周道路を運行するため、利用者の利便性がより高まることが考えられますので、ご意見どおり路線案を変更することとします。

項目 3 居住地域への路線変更（路線延伸）を希望

番号	意見の概要	件数
1	20 系統における上寺山地区への延伸を。	2
2	40 系統を運動公園側ではなく、下老袋公民館側を運行し、路線変更を。	1
3	寺尾地区への路線（寺尾公民館近くのバス停設置）を。	1
4	10 系統の運行ルートを小堤東団地まで延伸を。	1
5	30 系統の終点を南文化会館ではなく、上福岡駅まで延伸を。	1
6	11 系統で、以前と同様に川鶴団地（笠幡公園近辺）に延伸を。	1
7	30 系統で、高階南小交差点付近まで延伸を。	1
8	川越ハイツ団地内に延伸を。	1
9	40 系統について、市道 0030 号線の運行を。	1
10	上福岡～今福（花の人老人ホーム）～南文化会館～新河岸駅～川越駅～埼玉医大の路線を（路線案記載有）。	1

【市の考え方】

川越シャトルは、運行時間 30 分以内、運行距離 10 キロ以内、幅員 6 メートル以上の道路を運行することを基準としており、さらには、民間のバス事業者の路線と重複しないことなども考慮して、路線を設定しております。

道路の幅員やその地域を運行することで運行時間が大幅に延びるなど、居住地域へ路線が設定できない要因がございますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、過去の川越シャトルの見直しの際に、利用者が少なく、廃止になった路線（区間）につきましては、再度路線を設定することは困難であると考えておりますので、併せてご理解いただきますようお願いいたします。

項目 4 路線案に対する賛否（感想）

番号	意見の概要	件数
1	34 系統の運行を是非推進していただきたい。	10
2	岸町 1 丁目は、生鮮食料品等の店が無く、坂が長く高齢者には大変。岸町 1 丁目内を通る路線を。	4
3	新河岸駅が整備されるので、30 系統等の路線を立ち寄るようにしていただきたい。	3
4	新路線のルートは、大変良い。	2
5	30・31・32・34 系統は、西小仙波町を通り、路線バスが無い地区のため、この路線は非常に良いと思う。	1
6	20 系統と 24 系統を合併して欲しい。	1
7	市役所行、オアシス行、東後楽会館行が無い。	1
8	川越シャトルの運行基準、30 分以内・10 キロ以内の根拠が理解できないため、十分な説明をお願いしたい。	1
9	幅員 6 メートル以上とあるが、市道 0030 号線は幅員 6 メートル以上あり、大型トラックも頻繁に通っている。その現状で、川越シャトルが通れない・通らない考え方が理解に苦しむ。	1
10	川越シャトルを可能な限り運行させる考え方が目に見えない。リジェクトベースの考え方が表れている。	1
11	40 系統の現在のコースでは、人家も少なく、乗降者もゼロではないか。この路線では、何年経っても利用者増や収入増は見込めない。	1
12	21 系統と 22 系統の路線は、重なるところが多い。利用が多くないのであれば、かぶらないよう路線で走っていないところを走行した方が良い。	1
13	ますます利用しにくくなった。利用者数だけで判断するのは安直すぎる。試用便を増やしたり、アンケートを収集して、黒字収益化できる方策を再考いただきたい。痒いところに手が届くサポートができるのが市営バスだと思う。	1

【市の考え方】

川越シャトルは、限られた台数で複数の路線を受け持って運行している状況です。すべてのご希望に沿えないのが現状ですが、市民の皆さまが少しでも利用しやすくなるよう努めてまいります。

なお、川越シャトルの運行基準である運行時間30分以内、運行距離10キロ以内の基準につきましては、便数の確保及び定時性の確保等、利用者のサービス向上につながると考えられることから、そのように設定しております。

項目5 その他（5-①バスの増便）

番号	意見の概要	件数
1	20 系統の増便を。 (9 時台・10 時台・午後 2 本位ほか)	1 6
2	本数を増やして欲しい (系統の指定無し)。	1 2
3	30 系統の増便を。 (南文化会館発の 8 時台の増便、オアシス発の 17 時台ほか)	3
4	31 系統の便数を。 (2 便から 10 便ほか)	3
5	不便な場所にある公民館等について、増便すべき。	1
6	30 系統の朝夕の時間帯を増便し、川越初雁高校の生徒に宣伝する。	1
7	40 系統の南古谷駅発高階市民センター行のバスで、午前 10 時と午後 2 時の間で 1 本増便を。	1
8	新河岸駅入口で 40 系統の 7 時台のバスに乗り、8 時台に埼玉医大に到着する。帰りの高階市民センター行のバスを 1 時間 1 本位増便を。	1
9	岸町 1 丁目に路線を新設したら、本数を増やして欲しい。	1
10	30・31・32・34 系統の本数を増やして欲しい。	1
11	8 時台・9 時台の便を確保していただきたい。	1
12	月吉町団地の方は、お年寄りが多く、民間のバスに乗るまで 15~20 分かかる。午前 9 時台・10 時台を 2 本、16 時台を 1 本増便を。	1

【市の考え方】

5-⑧をご参照ください。

項目5 その他（5-②）ダイヤ（運行時間）の変更

番号	意見の概要	件数
1	21 系統（川越→南大塚）の第 1 便の時間を 30 分早くして欲しい。	1
2	21 系統（南大塚→川越）の最終便を 21 時くらいまで伸ばして欲しい。	1
3	ぴこあや運動公園、公民館等の便は、施設の貸出時間や閉館時間に合う時間を設定すべき。	1
4	31・32 系統は、発着時間が偏っているため、新路線では全時刻平均的に発着することを希望。	1
5	終バスを遅くして欲しい。	1
6	ほとんどの路線で 3 分以上の遅延が発生している。遅延を考慮したダイヤ設定をお願いしたい。	1
7	40・41 系統で、埼玉医大の受付時間が午前 11 時で終わるので、これに間に合う時刻表を作成して欲しい。	1
8	平日と土日でダイヤを分けず、以前のように毎日 3・4 本の運行に。	1
9	運行時間は、7 時からではなく、せめて 8 時からにして欲しい。	1
10	便数減少により、利便性が悪くなったので、少ないなりに時間帯を考え直して欲しい。	1
11	停留所まで距離があり、足が痛くて大変なので、増便が無理ならば、時間帯の見直しをお願いしたい。	1
12	10 系統について、路線の距離が延びたことにより、今まで以上に遅延が生じる可能性があるので、時刻表に余裕を持って欲しい。	1

【市の考え方】

5-⑧をご参照ください。

項目5 その他（5-③バス停の設置）

番号	意見の概要	件数
1	下老袋公民館にバス停を。	1
2	菜の花保育園や川越西小学校付近にバス停の設置を。	1
3	10系統でバス停を4ヶ所（飯能信用金庫付近・中里輪業・川越ケアセンター付近・下広谷北自治会館前）増設して欲しい。	1
4	バス停（ハローワーク入口・山口病院・八幡神社・まるひろ前・ウエスタ川越・やすらぎのさと）を新設していただきたい。	1
5	豊田町3丁目にバス停の設置を。	1
6	30系統で、砂新田1丁目と岸町3丁目のバス停の間に、新規にバス停の設置を。	1
7	岸町1丁目に路線を新設したら、町内に2ヶ所バス停の設置を。	1
8	自宅（砂久保地内）が南文化会館バス停から歩いて25分のところなので、自宅付近にバス停を（地図記載有）。	1
9	41系統のルートで、スーパー付近にバス停を設置して、買い物ができるようにして欲しい。	1
10	南古谷には、帯津病院と南古谷病院があり、帯津病院の付近に停車して欲しい。	1

【市の考え方】

5-⑧をご参照ください。

項目5 その他（5-④料金に関する意見）

番号	意見の概要	件数
1	高齢者が多いので、80歳から無料でなくても、利用する人はたくさんいると思う。	1
2	無料でなくても良い。100円払っても良い。	1
3	小学生料金は大人の半額であり、親子で一緒に乗った場合負担が大きいため、小学生までの料金を無料にできないか。	1
4	近隣市では、どこまで行っても100円などの制度があるため、川越市でもそうあって欲しい。	1
5	高階市民センターに行くには、乗り継ぎが必要となる。乗り継ぎの時間帯が検討されているのか。料金が2回発生することとなるので、住民には負担にならないようにして欲しい。	1
6	乗車料金を60歳から定額100円にしていきたい。	1
7	10系統の延伸について、広谷新町から鶴ヶ島駅西口までは料金は変わらないが、広谷新町から霞ヶ関駅までの料金は上がるのか。路線の延伸には賛成だが、料金値上げには反対。	1

【市の考え方】

5-⑧をご参照ください。

項目5 その他（5-⑤収支に関する意見）

番号	意見の概要	件数
1	住宅街を通ることにより、利用者と収益が増加する。	1
2	コストを抑えるため、現役をリタイアした高齢者を活用すべき。	1

【市の考え方】

5-⑧をご参照ください。

項目5 その他（5－⑥バス停名称の変更）

番号	意見の概要	件数
1	脇田本町バス停は、西武バスと同じ場所にあるが、名称がそれぞれ異なるので、改称の検討をお願いしたい。	1
2	月吉町バス停は、東武バスのバス停と名称が同じだが、全く場所が異なるため、改称の検討をお願いしたい。	1

【市の考え方】

5－⑧をご参照ください。

項目5 その他（5－⑦福祉の観点からの意見）

番号	意見の概要	件数
1	ハンディキャップを持った人がもっと利用しやすくして欲しい。	1

【市の考え方】

5－⑧をご参照ください。

項目5 その他（5-⑧上記以外の項目）

番号	意見の概要	件数
1	通院のため。	4
2	鶴ワゴンのような車両を使用し、運転手や利用者にも負担が少ない車両を使用して欲しい。	1
3	川越運動公園、八瀬大橋、伊佐沼等でのイベントの際に、臨時便を運行して欲しい。	1
4	バスの所有台数を増やす予定は無いのか。	1
5	高齢者の自動車事故が多いのは、買い物に行くのに足がないからで、家から出られなければ認知症の人が増える。	1
6	障害者の方が朝作業所に行くのをたくさん見かけるが、帰りの便が無いので、行きたがらず困っているようだ。	1
7	通勤の人や子どもを持った若い人も利用すると思う。	1
8	南文化会館～オアシスのバスは、1時間に1本の割合で運行だが、いつも満員で年配者ばかりで大変（自分も90歳過ぎの高齢者）。川越駅東口で3分の2が下車する。	1
9	高齢者・障害者が増えているので、乗合タクシーなど何か方法を考えて欲しい。	1
10	バスが無いとタクシーに頼るしかないので、年金生活では出費が大変なため、バスが利用できたら助かる。	1
11	川越シャトルの利用向上のため、更なるPRが必要。	1
12	乗り方や降り方に不安を感じる人もいるので、誰もが分かりやすい利用方法を、ホームページやバス停、バス停近隣施設に掲示して欲しい。	1
13	10名乗りワゴン車の増設が期待されるので、御検討いただきたい。	1
14	シャトルバスの本数が多かったときは、良く利用していた。シャトルは、交通手段ではなく、コミュニケーションツールとして使われていると感じる。	1
15	19時台のバスが無くなったのは、納得できない。採算が取れないという理由付けのために、乗客の少ない時間帯に走らせ、利用者の多い時間をカットしたのではないかと疑っている。	1
16	病院に行くにも電車を利用するにしても、高齢の身には川越市駅までの歩行は、困難になったため。	1
17	毎月病院に行くため、不便を感じている。	1

18	病院に行く時に使いたい。雨の降った時に使いたい。夜も乗りたい。	1
19	この団地は、高齢者・障害者が多いので、停留所が近いとありがたい。	1
20	町に買い物、病院に行くのに、障害者は足が大変つらい。	1
21	市の政策に対して、利害の文言は不適切ではないか。利害の文言に替えて、その恩恵を受けられるかと提案する。	1
22	芳野市民センター建設の財源を芳野エリアの運行コストに回すことにより、芳野住民の満足度は増大すると確約する。	1
23	利用者増・収入増とあるが、損益分岐点等の試算等は、把握しているのか。	1
24	デマンド交通ときも号が、試行運行されたが、その結果を住民に説明すると言っていたが、何のアクションも無い。どう反映されたのか、また、結果はどうだったのか。	1

【市の考え方】

「項目5その他」5-①から5-⑧までの意見につきましては、路線案に対する意見ではありませんので、今後の川越シャトルの運行等の参考とさせていただきます。

なお、バスの増便、ダイヤの設定及びバス停の設置等につきましては、路線確定後に検討してまいります。